

2011 第 10 回全国地紅茶サミット in 入間市 ALIT 開催概要

1. 目的・趣旨

全国地紅茶サミットは、地紅茶(国産紅茶)の生産者、販売者のみならず、紅茶でまちづくりに取り組むグループ、紅茶ファンなどの関係者が一堂に会し、地紅茶の品質向上、生産者相互の情報交換、地紅茶のPRと普及を目的に行うもので、平成 14 年から毎年開催され、今年の入間サミットで第 10 回となります。

今年の入間サミットでは、地紅茶の存在を広く伝え、知名度を向上させることをテーマにしています。地紅茶の産地が 300 ヶ所を越えたとはいえ、まだまだその知名度は低く、地紅茶を飲んだことがある人も少ないのが現状です。埼玉県入間市は首都圏からも近く、誘客やマスコミに向けた情報発信が期待できます。全国の地紅茶を紹介し、試飲会や販売を行い、知名度を高めていきたいと思えます。

開催場所の入間市博物館(ALIT)は、狭山茶の産地にあり、全国屈指のお茶の展示館を有しています。ALIT では毎年、お茶大学(市民講座)が開かれ、市外や県外からも受講者が訪れ、市民協働による茶産業と茶文化の育成に努める、全国的にも珍しい博物館です。地紅茶関係者がALITに集うことは大いに意味のあることと考えます。

全国で日々、地道に紅茶づくりに取組まれている生産者の皆様、流通・販売・店舗経営に携わる皆様、紅茶でまちづくりに取り組んでいる皆様、紅茶のファンの皆様に広く参加を呼びかけます。地紅茶に関わるすべての皆様が、元気になって、世の中を明るくしていきましょう。ご協力をお願いいたします。

2. サミット開催の日時・場所

開催日時 2011 年 10 月 22 日(土) 10:00 ~17:00 (シンポジウムの開催 14:00~ 16:30)
 10 月 23 日(日) 10:00 ~15:00 (ショートセミナーの開催 10:00~ 12:00)
 開催場所 埼玉県入間市博物館 ALIT(アリット)
 埼玉県入間市二本木 100 Tel.04-2934-7711 <http://www.alit.city.iruma.saitama.jp/>

3. サミットの日程・内容

22 日(土) 《サミット シンポジウム》 参加料金 一人 500 円

★博物館脇のレストラン一煎にて、一日限定の地紅茶カフェを開きます。スイーツ付で 500 円

時間	場所(講座室)	場所(館内)	場所(一煎)
10 時 00 分~		試飲・販売 開始	
10 時 30 分~		↓	地紅茶カフェ 開店
13 時 30 分~	シンポジウム 受付開始(参加費 500 円)		(前売券 500 円)
14 時 00 分	シンポジウム開始	↓	↓
14 時 20 分 ~15 時 20 分	講演 紅茶研究家 磯淵 猛氏 テーマ:日本の紅茶 ~未来への展望~		
15 時 30 分 ~16 時 25 分	パネルディスカッション 情報交換会 (全国各地の地紅茶生産地の方々が 思いを熱く語ります)		
16 時 30 分	シンポジウム 終了	終了	
17 時 00 分			終了

※ 懇親交流会、参加者は開催場所へ移動。

22日(土) 《懇親交流会》 参加会費 一人 6500円

時間	場所 (飯能プリンスホテル)
18時30分～	受付 予定
19時00分 ～21時00分	懇親会 (紅茶の試飲も実施) 試飲希望の紅茶がありましたらお持ちください

23日(日) 《サミット ショートセミナー》 体験型のショートセミナーを予定

時間	場所 (講座室 他)	場所 (館内)
9時30分～	受付開始	
10時00分 ～12時00分	ショートセミナー (予定) (参加費 500円)	試飲・販売 開始 ↓ 終了
15時00分		

4. 申込方法 問合せ先

申込希望者は、別紙 参加申込書に記入のうえ、郵送、FAX、又は、メールで実行委員会事務局へ
◎ 9月30日(金曜日) までに申込んでください。

※シンポジウムの席には限りがある為、なるべくお早めにお申込ください。

大変申し訳ありませんが、お申込 先着順とさせていただきます。

宛先住所：〒352-0034 埼玉県新座市野寺 3-7-31 2011 全国地紅茶サミット事務局 高橋 彰子

FAX : 048-485-9569

連絡先 : 090-1452-6923

e-mail : syousui@ninus.ocn.ne.jp

5. 主催 後援 協力

主 催 全国地紅茶サミット実行委員会

後 援 埼玉県入間市、埼玉県入間市教育委員会、埼玉県入間市博物館

協 力 埼玉県農林総合研究センター茶業研究所

レストラン 茶屋町 一煎、ミュージアムショップ 宇茶戯

地紅茶サミット世話人会：八女産地紅茶研究会、福岡紅茶の会 (福岡)

和紅茶専門店紅葉 (佐賀)、高粱紅茶 (岡山)、紅茶の会 (鳥取)、箸荷紅茶の会 (兵庫)、

しまんと紅茶 (高知)、加賀の紅茶 (石川)、富山紅茶の会 (富山)、

丸子紅茶、下田にぎわい社中、下田紅茶の会 (静岡)

■ 講演者プロフィール 紅茶研究家 磯淵 猛/いそぶち たけし氏

1951年 愛媛県生まれ。青山学院大学卒業。

1979年 鎌倉にて紅茶専門店ディンブラを開業。

1994年2月 (株)ティー・イソブチカンパニーを設立。

1994年11月 紅茶専門店ディンブラ、(株)ティー・イソブチカンパニーを現在の住所(藤沢市鶴沼)へ移転。

紅茶専門店ディンブラの開業に伴い、スリランカ・インドの紅茶の輸入を手掛ける。同時に紅茶の特徴を生かした数百種類のオリジナルメニューを開発。特にホテル、レストラン、専門店を中心に紅茶に関する技術指導、演出法、紅茶と食物のコーディネートを中心としたプロセミナーを開催。経営コンサルティング、プロデュースを行うほか、紅茶研究家・紅茶エッセイストとして活躍。また、一般向けに紅茶教室、セミナーを開催中。日本創芸教育にて紅茶通信教育の主任教授。NHKをはじめ、テレビ、ラジオ出演多数。最近放送された、NHK「極める」の中で紅茶学の講師を担当。